

ココロのテンキ

～みんなの天気を快晴にしよう～

奈良女子大学附属中等教育学校4年 大東,小島,森岡

1.研究概要

心の健康への関心が高まる昨今、誰にもSOSを発せず、一人で抱え込んでいる人が増えているとニュースで知った。そうなる前に、相談や共感により心の健康をサポートするアプリを作ることにした。

2.目的

心の状態を他者と共有し、相談しやすい環境を作り精神的な病の防止をできるようにする。「共感」をしあうことで日常会話のきっかけを作る。

3.アプリの概

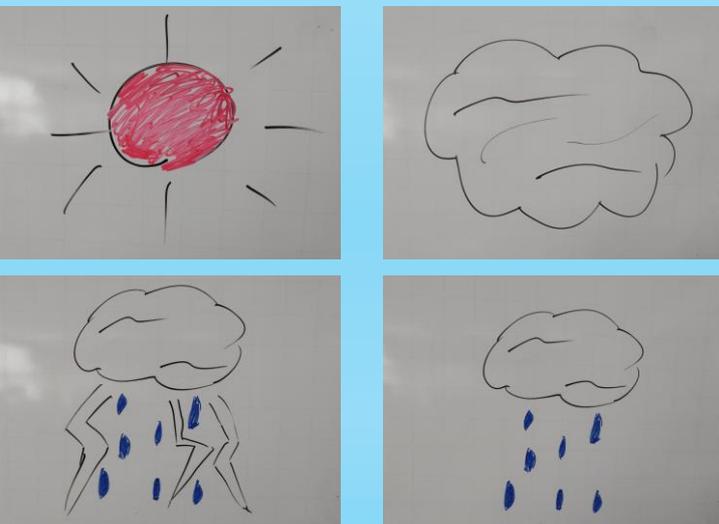
- 自分の心の状態を「天気」イラストで表現
感情を 晴れやか 曇り 雨などのイラスト※に。
- 同じ「天気」を持つ人とチャット
互いの心の状態に合わせて対話者が決定、悩みを共有したり励ましたり。
- 心の状態を客観的に把握
自分の心の変化を記録することで、自己理解を深めることができる。
- 心の健康に関する情報収集
アプリ内のコミュニティを通じて、心の健康に関する情報を得ることができる。

4.アプリの強み

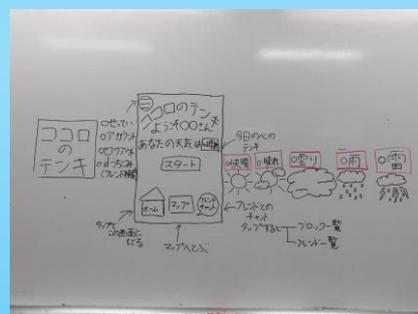
- 1.心の天気につながり、孤独を解消
天気のイラストで気持ちを表現することで、言葉に不慣れな人でも気軽に会話に参加できる。
- 2.匿名性と共感で心の壁を取り払う
同じ「心の天気」を持つ人と共感し合うことで、心の負担を軽減できる。
- 3.孤立化を解消し、心の健康を促進
現代社会の課題である孤立化を解消し、心の健康な社会の実現を目指す。
- 4.独創性、新規性、社会貢献性の融合
「心の天気」というユニークな概念と、匿名性の高いチャット機能を組み合わせることで、従来のコミュニケーションアプリにはない新しい価値を提供する。

5.今後の展望

Monaca Educationを用いてアプリを作成したが、心の天気の選択までしか制作できなかった。これは我々のプログラミングスキルの至らなさに起因すると考えられる。また、Android Studioはコンピュータのスペックの関係上使用不可であったため、他の使用可能な開発ツールを探している。最終的にこのアプリで社会貢献ができたらと考える。



※天気のイラスト
左上から時計回りに晴れ、曇り、雨、雷。



※アプリ全体のイメージ画像